

高知市地域アクションプランの進捗状況等について

(第3四半期)

高知市地域アクションプランの進捗状況等

H 2 9 . 2 . 8
高知市地域本部

1 地域アクションプランの平成 28 年度（第 3 四半期）の実施状況（総括）

(1) 総評

第 3 期のアクションプラン全 3 0 項目については、概ね安定的に推移している。

「竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出」については、竹材の集荷や加工・販売など竹産業を土佐山地区に集積して拠点化し、県内各地に竹資源を活用した事業を拡大していくクラスターの形成に向け、(同) 高知竹材センターを設立し 6 月から稼働を開始した。現在は土佐山地区周辺から集材した原竹の一次加工・販売を行うことで、立ち上げ後の実施体制の強化を図っている。

農業分野では、土佐山地区のユズの搾汁残渣の有効活用や、スイーツの商品開発に向けた新たな施設・設備整備が順調に進んでおり、本格稼働に向けた販路の開拓に取り組んでいる。

観光・商工業分野では、大型クルーズ客船の寄港などに伴い中心市街地において外国人観光客が増加していることから、店舗向けの接客講座の開催などの取り組みにより、特に中心商店街における外国人受入体制の強化を図っている。

また、日曜市では新規出店基準を緩和し、農家以外にも出店の機会を上げたことにより、新規出店数が増加するなど、次世代の担い手を確保する取り組みが進んでいる。

高知市を核とした周遊観光を促進する取り組みについては、(株)城西館が実施している体験型旅行商品（とき恋ツアー）の一層の拡がりに向けて、県内各地の地域資源の発掘と新たな商品の開発が進んでいる。

(2) 具体的な動き

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A 高知春野 ・ J A 高知春野キュウリ部会 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>出荷量：12,700t<H27：10,174t></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>出荷量：10,330t</p> <p>[取組状況]</p> <p>生産性向上に向けた環境制御技術等に係る勉強会等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 勉強会 3 回 (5/2、10/17、12/12) ・ 普及促進事業の説明会 2 回 (5/9、5/12) <p>環境制御技術の取り組み結果のとりまとめ及び報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 反省会・成果発表会を開催し、実証ほにおける炭酸ガス装置の有効性や課題、今後の取り組み方針等について協議 (7/15、7/19、8/4) <p>環境制御技術導入の栽培マニュアルの改訂 (9/30)</p> <p>JA 高知春野園芸部総会及び H29 園芸年度園芸品販売推進大会において、栽培面積や販売目標を確認・共有 (10/19)</p>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>天敵実証ほを設置し、天敵と害虫の状況について把握(10～12月)</p> <p>J A高知春野のキュウリ選果機の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選果機の設置及び稼働開始(11/1) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高品質・高収量のための技術改良 ⇒環境制御技術や天敵利用技術の普及促進 ・産地の維持拡大のための担い手確保 ⇒担い手研修生の就農に向けた受入支援の継続
<p>■No.3 生産と販売促進対策の強化による消費地に選ばれるユリ産地の振興</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・J A高知市 ・J A高知市長浜支所園芸部花卉部会 ・J A高知春野 ・J A高知春野花卉部会球根部会 	<p>[目標(H31)]</p> <p>販売額:3.8億円<H27:3.8億円></p> <p>[H28到達目標]</p> <p>販売額:3.8億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額(H28園芸年度):3.5億円(前年比94%)</p> <p>取引市場を交えた協議等による市場ニーズの把握(3回)</p> <p>品質向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な目慣らし会の実施(19回) ・県外の優良産地への視察及び栽培技術に関する情報交換(6/29～7/1) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者減に伴う出荷量減少に対する販売対策 ⇒市場ニーズを踏まえた規格の絞り込み及び付加価値性の高い品種の育成
<p>■No.7 新ショウガの生産振興</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・J A高知春野 ・J A高知春野ショウガ部会 	<p>[目標(H31)]</p> <p>販売額:8億円<H27:7.91億円></p> <p>[H28到達目標]</p> <p>販売額:7.96億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額(H28園芸年度):8.98億円(前年比114%)</p> <p>品質向上に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファインバブル水試験の実施(実施農家数2件) ・ファインバブル水導入圃場の調査(1回) ・炭酸ガス技術に関する各種調査(4回) ・炭酸ガス施用実証実験についての農家との協議(9月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高収量・高単価対策 ⇒ファインバブル等の技術確立による品質向上に向けた取り組み

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.8 ユズを核とした中山間農業の活性化 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A高知市 ・ J A高知市土佐山柚子生産組合 ・ 土佐山ファクトリー協同組合 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>販売額：1.9 億円<H26：0.8 億円></p> <p>未活用(廃棄)果皮：0 t <H24-26 平均：111t></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>販売額：1.5 億円</p> <p>未活用(廃棄)果皮：-</p> <p>[取組状況]</p> <p>H26 販売額：0.8 億円</p> <p>H27 販売額：1.9 億円</p> <p>H28 販売額(見込み)：2 億円</p> <p>ユズ振興計画の見直し及び苗木の定植指導等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 苗木の定植指導 2 回 (5/2、5/7) ・ ユズ栽培技術情報市の作成及び配布 3 回 (4、5、6 月) <p>搾汁残渣を活用した精油等抽出機器の導入(土佐山ファクトリー(協)、産振総合補助金を活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ユズ精油等抽出装置完成 (11/28) ・ 精油等抽出装置の試運転見学会及び関係者との協議において、製品サンプルと今後のスケジュール・販売先等について確認 <p>ユズ精油の製品表示について検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品産業協議会に表示について相談 (12/22) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 販路の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ユズ精油等抽出装置を土佐山ファクトリーに移設し、3 月から本格稼働(予定) ⇒関西圏を中心とした営業活動の強化 ・ ユズの生産量の維持及び拡大 <ul style="list-style-type: none"> ⇒定植指導及び技術指導の継続実施に向けて、栽培技術情報紙の充実やより効果的な講習会の実施

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 10 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <p>・（一財）夢産地とさやま開発公社 等</p>	<p>[目標（H31）]</p> <p>販売額：2.02億円<H26：1.03億円></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>販売額：1.49億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額（12月末見込み）：1.56億円（前年同期比112%）</p> <p>スイーツ加工施設の整備（産振総合補助金を活用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設工事（9/1着工、11/19完成） ・スイーツ商品の試験製造開始（11月） <p>スイーツ等の販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひろめ市場内にとさやま開発公社が運営する店舗をオープンし、地域の農産物を活用した食事やアルコール飲料等を販売（12/17） ・プロジェクトチームによる全体会において、進捗状況及び今後の進め方等を協議（9回） <p>加工品の販路拡大及び販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農産物及びジンジャーエールの新規取引 6社 ・東京都内におけるファーマーズマーケットでの販促（計48回） ・日曜市での販促（計25回） ・ユズを活用した新たな商品の開発（ゆずシロップ） <p>[課題と今後の対応]</p> <p>スイーツ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーベルジュ土佐山内の店舗オープン（2/10）に向けた準備 ⇒マスコミ等に向けた、オープニングセレモニーの開催（2/8 予定） <p>その他加工品事業（ジンジャーエール等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジンジャーエール類の販路拡大 ⇒日曜市等の対面販売の強化に加え、セット商品の販売やネット販売、ふるさと納税返礼品での展開

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 11 直販店を核とした鏡地域の活性化 (高知市)</p> <p>《事業主体》 ・鏡村直販店組合</p>	<p>[目標 (H31)] 販売額 : 1.7 億円<H27 : 1.62 億円></p> <p>[H28 到達目標] 販売額 : 1.64 億円</p> <p>[取組状況] 販売額 (12 月末) : 1.17 億円 (前年同期比 98%) 販売促進に関する取り組み ・ネットを活用した通信販売・情報発信に係る協議 (8 回、11/29 産振アドバイザーの活用)</p> <p>農業改良普及所による栽培推進品目の栽培試験、現地巡回指導 ・栽培推進品目の情報提供 (青果部会講習会 1 回) ・現地巡回指導 12 回 ・組合員に向けて栽培推進品目に係るアンケート実施 (12 月)</p> <p>[課題と今後の対応] ・商品ラインナップの充実 ⇒これまでの取り組みの継続及び他産地からの仕入協議 ・さらなる販売額増に向けた取り組み ⇒店舗以外での多様な販売ルートの確立</p>
<p>■No. 12 「食」の提供による地域農産物の消費 拡大</p> <p>《事業主体》 ・J A 高知市 ・J A 高知市女性部</p>	<p>[目標 (H31)] 直販所販売額 : 76,000 千円<H27:74,609 千円> 加工グループ販売額 : 26,000 千円<H27 : 25,136 千円></p> <p>[H28 到達目標] 直販所販売額 : 74,956 千円 加工グループ販売額 : 25,352 千円</p> <p>[取組状況] 直販所販売額 (1 月~12 月) : 82,202 千円 (前年度比 110%) 加工グループ販売額 (1 月~12 月) : 29,852 千円 (前年度比 119%) 加工グループの加工品の販売拡大に向けた取り組み ・進捗管理、製造計画の検討及び見直し (5 回) ・県外加工グループの視察研修の開催 (5/21、参加者 8 名) ・農家レストランの開催 (6/18、来場者 85 名)</p> <p>[課題と今後の対応] ・加工事業の維持・拡大に向けた取り組み ⇒季節商品やイベント等に向けたメニューの充実 ⇒主体的に活動できる核となる人材の育成 ⇒労働力の確保に向けた雇用条件の改善</p>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 16 森の工場の拡大による原木の増産</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市森林組合 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>森の工場面積：2,000ha (累計) <H26：1,453ha></p> <p>素材生産量：4,200 m³<H26：2,660 m³></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>森の工場面積：1,900ha</p> <p>素材生産量：3,200 m³</p> <p>[取組状況]</p> <p>森の工場面積 (11 月末)：1,853ha</p> <p>素材生産量 (11 月末)：1,899m³ (前年同期比 123%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村、森林組合、事業体を対象とした林業振興関係説明会の開催 1 回 ・土佐山桑尾地区を森の工場として認定申請準備中 (予定面積約 100ha) ・集材工期調査の実施 (11/7) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験値の高い伐採作業員の減少による生産性の低下 ⇒伐採事業地を増加させることで、伐採経験機会をさらに拡大し、作業員の技術力を向上
<p>■No. 18 春野地区の農産物 (トマト等) の付加価値向上 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(有)スタジオ・オカムラ ・連携農家 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>販売額：120,000 千円<H26：45,110 千円></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>販売額：60,000 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額 (12 月末)：45,898 千円 (前年同期比 118%)</p> <p>首都圏の百貨店・高質系スーパー等への外商の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏の百貨店への加工品の採用 3 件 (4~12 月) ・県外及び海外のバイヤーとの商談 2 件 (6~12 月) サンプル送付 1 件 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原料調達の安定化 ⇒連携農家における集出荷施設等の整備
<p>■No. 19 竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)コスモ工房 ・(同)高知竹材センター 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>売上高：100,000 千円<H27：90,000 千円></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：95,000 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>H28 売上高 (12 月末)：57,773 千円 (前年同期比 86%)</p> <p>竹の供給体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本格的な受け入れ開始 (7 月) ・土佐山地域住民向けの説明会の実施 2 回 (7 月)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・竹材センターの設備の充実(産振総合補助金ステップアップ事業)及び工業技術センターによる技術支援(7～12月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原竹の供給体制の強化 ⇒原竹の一次加工体制の強化 ⇒原竹の供給エリアの拡大 ・市場の動向への対応 ⇒ニーズを常に把握し、多様な販路の拡大
<p>■No. 20 防災食の開発・製造・販売(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知県食品工業団地事業協同組合の企業など 	<p>[目標(H31)]</p> <p>アイテム数:10(累計)<H26:3銘柄></p> <p>[H28到達目標]</p> <p>アイテム数:5(累計)</p> <p>[取組状況]</p> <p>新商品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取扱アイテム数(12月末):3 <p>(参考)保存用ミレービスケット販売実績(H28実績): 25,700千円(前年同期比:190%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発中商品(12月末):2 <p>既存商品の用途拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車内保存用への用途の可能性を探るため、各種試験の実施(4月～) <p>商談会や展示会などへの出展による販促活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京ビッグサイトで開催される業務用食品展示商談会(ファベックス2016)への出展(4/13～4/15) ・産地視察型商談会(全体会)への参加(5月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新商品の開発力の向上 ⇒商品開発に係る公的機関等との連携の強化
<p>■No. 23 日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市、出店者4組合ほか関係団体等 	<p>[目標(H31)]</p> <p>新規出店数:20件/年<H26:14件></p> <p>[H28到達目標]</p> <p>新規出店数:20件</p> <p>※新規出店数とは、平成27年度に策定した規制緩和後の基準による出店数</p> <p>[取組状況]</p> <p>新規出店者の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規出店数(12月末):24件 ・「さんしんGO!」による広報活動(6/26)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>市場内の回遊性を高めるための取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場・トイレ等の案内看板の作成・掲示 (4月) <p>食を通じた飲食店との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日曜市の食材を活用した飲食店認定数: 2店舗 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規出店者のさらなる拡大 ⇒ 日曜市の魅力を紹介した映像の制作 ・ 県内の利用者や増加する観光客 (イベント、大型客船等)等の集客に向けた取り組み ⇒ 日曜市の利用者に向けたリーフレットの作成及び多言語化の検討
<p>■No. 24 近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 城西館等 ・ 高知市 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数: 127.3万人 <H26: 約 93.4万人></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数: 106.8万人</p> <p>[取組状況]</p> <p>城西館による着地型旅行商品「とき恋ツアー」の実施・企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既存メニューの利用客数 (12月末): 2,700人 (前年同期比 120%) ・ 新規商品化メニュー1ヶ所 (須崎市浦の内地域) ・ 新規企画メニュー 2ヶ所 (高知市土佐山地域、仁淀川地域) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 着地型旅行商品の開発による観光資源の磨き上げ ⇒ 集落活動センター等を通じた旅行商品の開発
<p>■No. 25 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高知市 ・ (公社) 高知市観光協会ほか関係団体等 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>よさこい祭り来場者数: 1,200千人 (近年の最高来場者数の維持) <H26: 1,200千人></p> <p>高知よさこい情報交流館入館者数: 400千人 (累計) <H25. 4. 27~H27. 3. 31: 119,643人></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>よさこい祭り来場者数: 1,200千人 高知よさこい情報交流館入館者数: 250千人 (累計)</p> <p>[取組状況]</p> <p>第63回よさこい祭り来場者数 (8/9~8/12): 約 1,100千人 高知よさこい情報交流館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 累計入館者数 (12月末): 218千人

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>2020 東京オリンピック・パラリンピック大会への準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2016年リオ大会の「ジャパンハウス」において「よさこい」を紹介(写真・パネル展示等) ・海外よさこいチーム代表者を「よさこいアンバサダー」として認定 ・よさこい情報発信サイトの立ち上げ <p>よさこい発祥の地PR及び普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなかよさこいの開催(5/8～7/17) ・こうち駅前よさこい(8/21～12/25までの日曜日) ・はりまやよさこい(同上) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よさこい鳴子踊りの持続・発展及び県内外でのPR ⇒2020東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた全国のよさこいとの連携 ⇒踊り子の参加しやすい環境整備
<p>■No. 27 浦戸湾を活用した観光の振興(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐レジン 	<p>[目標(H31)]</p> <p>観光遊覧船の乗船客数:2,000人<H26:0人></p> <p>[H28到達目標]</p> <p>観光遊覧船の乗船客数:1,200人</p> <p>[取組状況]</p> <p>乗船客数(12月末実績+予約確定分):662人 (前年累計比88.9%)</p> <p>遊覧船隻数の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2隻目稼働(9/7～)、3隻目稼働(10/30～) <p>クルーズ内容の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幕末維新博に合わせた船内アナウンスの充実・改善(H29.3月～予定) (県立高知城歴史博物館のスタッフ等による浦戸湾遊船試乗及び協議(10/6、10/13)) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗船客のさらなる増加 ⇒3隻体制における効率的なオペレーションの展開及びPRの強化 ・幕末維新博に向けたクルーズツアーの充実 ⇒船内アナウンスの充実・改善 ・発着場における利便性の向上 ⇒新たな発着場の準備(2月～)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 30 県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <p>・高知おせっかい協会</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>商品表記の多言語化店舗数:100店舗(累計) <H26:0店舗></p> <p>オセッカイストの認定者数:300人(累計)<H26:0人></p> <p>[H28到達目標]</p> <p>商品表記の多言語化店舗数:50店舗(累計) オセッカイストの認定者数:150人(累計)</p> <p>[取組状況]</p> <p>商品表記の多言語化店舗数(12月末):40店舗 オセッカイストの認定者数(12月末):143人 大型外国客船の乗船客への街中ガイド等の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド活動の実施 8回 <p>中心市街地の店舗関係者を対象とした接客講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語・中国語接客講座の開催 3回 <p>外国人観光客向けの案内表記の翻訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・翻訳 4件 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語・中国語の接客講座のバージョンアップ <p>⇒ミーティング等を通じた取り組みの成果や課題の確認 ⇒商店街の各店舗で、より実践的な接客英会話講座の開催 (1/24、2/21実施予定)</p>

2 平成28年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況(交付決定又は採択事業)

単位:千円

取組	事業概要	総事業費(補助金額)
<p>■No. 8 ユズを核とした中山間地域の振興(高知市)</p>	<p>・バイオマス再資源化装置の導入によるユズ搾汁残渣の有効活用(精油等抽出機器の整備)</p>	<p>104,981(50,000)</p>
<p>■No. 10 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興(高知市)</p>	<p>・有機無農薬野菜の加工品の販売等による土佐山産農産物のブランド化の推進(加工場の施設整備、直営販売拠点の整備)</p>	<p>110,376(50,000)</p>
<p>■No. 19 竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出(高知市)</p> <p>※ステップアップ事業</p>	<p>・竹集約システムの構築(竹の伐採・集材・加工等の仕組みづくりの構築、PR用ホームページ・チラシ作製、事業推進に向けたPR活動)</p>	<p>2,720(1,360)</p>

3 県民参画に向けた取組

- ・ 四国銀行本店営業部に対して産業振興の取り組みについて説明（4/12）
- ・ 高知市商店街振興組合連合会役員会にて、産業振興の取り組みについて説明（4/25）
- ・ 土佐山の日に、土佐山地区の住民及び関係団体に対して産業振興の取り組みについて説明（4/29）
- ・ おせっかい協会定例会にて、会員に対して産業振興の取り組みについて説明（4/19、5/24、6/14）
- ・ 産業振興計画シンポジウムの開催（高知市、5/16）
- ・ 高知銀行幹部との協議にて、産業振興の取り組みについて説明（6/9）
- ・ 梅ノ木ファーム役員会にて、役員に対して産業振興の取り組みについて説明（7/12）
- ・ 県内の製造業者に対して産業振興の取り組みについて説明（7/14）
- ・ 県種苗緑化組合への訪問時に産業振興の取り組みについて説明（8/16）
- ・ 浦の内湾内の漁業協同組合及び事業者に対して産業振興の取り組みについて説明（9/8）
- ・ 高知市旅館ホテル協同組合との協議にて、産業振興の取り組みについて説明（10/11）
- ・ その他、訪問、来社企業等に対して第3期計画の説明

4 相談案件：14件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	4/13	製造販売	おしぼりを製造する会社から、新商品の開発と雇用についての相談
2	4/13	医薬品	個人からアカメガシワの入手方法についての相談
3	4/18	食品加工	飲食店経営者より、メニューの商品化についての相談
4	5/25	医薬品	春野商工会より、フキの皮の抗菌作用の活用についての相談
5	6/16	食品	精進料理の普及についての相談
6	7/8	林業	竹を活用したバイオマス発電事業についての相談
7	8/5	水産業	高知県産鰹の加工販売事業についての相談
8	9/26	水産業	車エビの養殖者より、今後の事業展開についての相談
9	10/7	清掃業	地域活性化に向けた取り組みについての相談
10	11/22	飲食業	ジビエ料理の普及・啓発についての相談
11	12/15	障害福祉	障害福祉サービス事業所利用者の工賃アップに向けた新たな事業展開についての相談
12	12/15	食品	有用植物を活用した薬膳料理についての相談
13	1/12	飲食業	クラフトビールの開発についての相談
14	2/2	食品加工	県産パッションフルーツを用いたリキュールの製造についての相談